

電子、光学材料などの 切断、研磨、研削(切削含む)などの精密加工に特化 対象は、セラミックやガラスなどの脆性材、シリコン、SiCといった機能結晶物

セラテックジャパン(長野市)

— ユキワ精工製ツーリングユーザー訪問 —

西野入常務に聞く



インタビューに応じて頂いた
西野入常務

「頂いた図面の
検討を通じて、
加工する側から見た
『逆提案』も」



電子部品の外形を整えていく加工等で
ヤマザキマザック VCN-460 3台が活躍

1972年の切断部門
の開設以来、電子、光学
材料などの切断、研磨、
研削(切削含む)などの
精密加工に特化し、受託
する事業(Material
Processing Service)を展開
しているセラテックジャパ
ンを訪問した。

MS部門を統括する
西野入常務は日本は高
機能材料の作り込みを
得意とするが、弊社は、
セラミックやガラスなど
の脆性材、半導体素材のシ
ン、ザグリ、異形加工な
し。

現状のサービス内容を
分類すれば、電子部品、
光学部品のほか「機械構
造部品加工という、穴あ
け、ザグリ、異形加工な
し。

「加工レバトリ
ーの多様性と生産能力
だけではなく、図面を頂
いた際、加工する側から
見た『逆提案』にも、配慮
している」と語る。

「マシニングセンタの投
入を進めた時期でも
あり、弊社としては、ツ
ーリングに関する情報収集
の環として訪問した。到
着後、酒巻社長自らが工
場案内とツーリングの比
較デモ加工を実演(他
社のツーリングとの比較
では音も静か、加工品
質も優れていることが印
象に残った。そう、硬脆
材料でできた電子部品の
加工で、仕上げ砥石による荒
加

スーパーG1チャック装着で電子部品加工時のクラック発生を抑制
「仕上げ砥石と組み合わせユーザーからの改善要求に即応」

次なるターゲットは電着砥石の
寿命延長、経費削減へ



オペレータの中藤さん。スーパーG1チャックの活用で
クラック発生が大幅に抑制されたという



仕上げ砥石にスーパーG1チャック
を組み合わせた

外形加工で「クラックの発
生が多い」として、顧客か
ら改善要求が出された
とき「ツーリングの振れが
影響しているのでは」と
咄嗟に思い「品質の改善
にはこれしかない」と今
年2月にスーパーG1
チャックを導入した。
「電着砥石による荒加

「3台設備しているが、
相応の仕事量を請けて
いる。受託事業のメイン
のひとつ。仕上げでクラ
ック発生を抑え込んだこ
とで、次なるターゲットと
して荒加工に照準を合わせ
たスーパーG1チャック
の活用で電着砥石の寿
命を伸ばせたいという
問題意識。精度と合わ
せ、経費節約の追求でも
ある。」

工と仕上げの工程から
成るが、仕上げ砥石に
従来のツーリングに変
えてスーパーG1チャックを装
着したところ、狙い通り
クラックの発生が大幅に
軽減し、改善要求レ
ベルに達することができ、
お客様からの信頼をさらに
高めることに繋がった」と
言う。

ツールホルダーを
変えると、
生産性が向上する



ツーリングシステム
スーパーG1チャック

YUKIWA

ユキワ精工株式会社

スーパーG1チャック

検索

<https://www.yukiwa.co.jp/>

Precision Grade No.1
G1
Super G1 Chuck

本社・工場 / 〒947-0052 新潟県小千谷市千谷2600番地1 TEL.0258-81-1111(代) FAX.0258-81-1112
営業所 / 東京、名古屋、大阪、中国(上海)、U.S.A.

お客様から
ありがとう
と言っていただけ
ツールホルダー